

地域再生計画（污水処理施設整備交付金）事後評価調書

都道府県名	山梨県	事業実施主体	北杜市	地域再生計画名	清らかな水資源の保全と活用計画
計画期間	平成27年度～令和2年度	評価責任者	北杜市上下水道局長 浅川和也		

	指標		基準値		中間目標値			最終目標値		事後評価	達成状況		最終目標値の実現状況に関する評価	
			基準年度		年度	中間実績	基準年度	最終実績	指標総数		達成数			
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標 1	污水処理人口普及率	95.0%	H25	96.0%	H29	97.6%	97.0%	R2	97.7%	○	2	2	污水処理人口普及率の目標を達成できた。
	指標 2	北杜市内河川「泉川」のBOD値	4mg/L	H25	3mg/L	H29	3.6mg/L	2mg/L	H31	0.9mg/L	○	2	2	浄化槽設置事業の効果が出ており、BOD値の目標を達成できた。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標 1													
	指標 2													

③事業の進捗状況	事業名	整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価
		計画	中間年度 (H29)	最終実績	
特別措置を適用して行う事業	污水処理施設整備交付金（整備延長）	2.75km	2.205km	3.657km	今回の整備により下水道利用者の増加に繋がった。
	戸別浄化槽設置補助事業	900基	472基	685基	浄化槽設置数が少なかった原因としては、下水道区域内の新築件数が増加し、下水道未整備区域の新築件数が当初予想していた件数よりも少なかったことによる。
その他の事業					
計画外で独自に実施した事業	浄化槽法定検査受検広報	浄化槽			山梨県と協力して、特定の地区に対して行政区回覧及び戸別に法定検査受検指導通知を行った。市全体の11条検査受検率を上回り、広報効果があった。

④評価方法 北杜市下水道事業評価委員会を開催し、最終目標値の実現状況に関する評価・検討等を行った。

⑤事後評価の公表方法 北杜市上下水道施設課のホームページに掲載

⑥計画全体の総合評価 污水処理施設整備交付金を活用した効率的な整備を図り、污水処理人口普及率については97.7%まで上昇した。また、泉川のBOD値についても0.9mg/Lまで下げることができ、目標であった「清らかな水資源の保全と活用」に寄与した。

⑦今後の方針等 今後も公共水域の水質保全のため、下水道未整備区域における合併処理浄化槽の普及促進に務める。